

新しいC型肝炎の薬

ソバルディ(一般名ソフォスビル)

C型肝炎治療

治療法

①肝庇護療法

⇒肝炎を沈静化し肝組織の線維化、進展を抑える

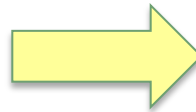
②抗ウイルス薬を用いた治療

⇒ウイルスの増殖を抑え、体内から排除する

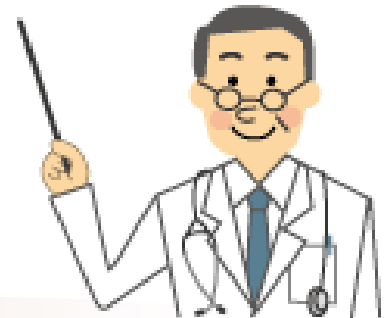
- ・インターフェロン療法
- ・インターフェロンフリー療法（経口内服薬）

治療前に調べること

- ・ウイルスの遺伝子型
- ・ウイルス量
- ・年齢
- ・線維化の程度など



結果に応じて
治療法を決定



ソバルディ錠

薬品名	ソバルディ錠400mg
成分名	ソフォスブビル(1錠に400mg含有)
メーカー	ギリアド・サイエンシズ
剤型	黄色のフィルムコーティング錠
製剤写真	 表  裏  長径 20mm
適応	セログループ2(ジェノタイプ2)のc型慢性肝炎、 又はc型代償性肝硬変におけるウイルス血症の改善

飲み方

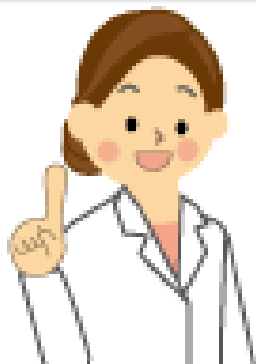
ソバルディの用量・用法

- ・ **リバビリン**と併用する
- ・ 通常、成人には**1日1回、1回1錠**(ソフォスブビルとして1日400mg)
- ・ **12週間**継続して飲む

リバビリンの用量・用法

- ・ **1日3錠～5錠**(リバビリンとして1日600mg～1000mg)を**2回に分けて**飲む
(* 体格や**腎機能**など、状態に応じて用量は変わります)

例) 1日600mg (3 錠) 服用する場合



ソバルディ



リバビリン

朝食後



夕食後



飲み忘れを防ぐために



服薬サポートプログラム 「服薬道八十四次」

服用日にシールを貼っていくことで
服薬忘れを防ぐ表

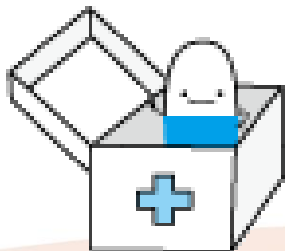


服薬アプリ
「C肝服薬サポート
服薬道八十四次」

服薬状況を
記録していくアプリ

他の薬との飲み合わせ

併用禁忌	
リファンピシン	抗結核薬
カルバマゼピン	抗てんかん薬
フェニトイン	
セイヨウオトギリソウ (セントジョーンズワート)	健康食品
併用注意	
リファブチン	抗結核薬
フェノバルビタール	抗てんかん薬



病院や薬局にかかるときは
ソバルディを服用していることを伝えてください。

予想される副作用

- 貧血、ヘモグロビン減少(あわせて15.0%)
- 頭痛(5.0%)
- 倦怠感(4.3%)
- 悪心(4.3%)
- そう痒感(4.3%)
- 便秘(2.9%)
- 口内炎(2.9%)など



副作用は早期発見と対策が大切です。
もしかして・・・と思ったら、いつでも相談して下さい。

お薬の管理について



1錠あたり
1ボトル(28錠)

6万1799円
173万372円

非常に高価なお薬です。決して
無くしてしまわないように大事に保管しましょう。